

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月 8日 更新

事務事業名		疾病分類抽出事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展	
総合計画体系	政策	2	福祉の健幸		所属部	健康福祉部
	施策	6	健康づくりの推進		所属課	健康ほけん課
	業務分野	24	保険医療制度の健全な運営		所属班	保険年金班
課長名					担当人名	毛利 一生
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	法令根拠
	国保	6	1	1	10384	国民健康保険法
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 疾病を分類(国保連合会委託)し市民の疾病傾向を把握し、長期的な医療費削減対策や補助金申請に使用する。 昭和33年に調整交付金制度が発足し国民健康保険法に設けられた制度。 平成20年度より後期高齢者医療制度が発足したため、75歳以上が対象から外れた。
【業務の流れ】	①診療月ごとの疾病分類、②結核・精神の病類を抽出し診療月ごとのリストを作成、③リスト1件ごとに対象レセプトを確認、④対象となるものだけを特別調整交付金として申請
【主な予算費目】	08保健事業費 01保健衛生普及費 13業務委託

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

国保連合会に対象疾病データ作成を委託した。

②7年度計画 (次年度に計画している主要内容)

前年度と同じ。

③予算の主な増減の理由

保険者事務共同電算処理手数料の単価見直しによる減

成果指標

ア 結核・精神病にかかる特別調整交付金の金額

(単位)

千円

データ取得方法

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
ア	千円	73,295	71,053	70,000	52,845	70,000	70,000	70,000	0
イ									
ウ									
事業費	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円	2,214	2,200	2,400		1,658	1,658	1,658
一般財源	千円								
(A) 事業費計	千円	2,214	2,200	2,400	0	1,658	1,658	1,658	1,658

(3)評価の総括 (成果向上の余地・事業費削減の余地)

この事業の実施により適正な特別調整交付金の算定ができた。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)